

〔剪花翁傳五月開花〕檜扇艸 花一重、色黃にして葩本に黃朱の點あり、葉の並び檜扇に似て中高く伸るなり、開花五月中旬なり、方日向地二分濕土回込、肥油粕移正月中よし、已下の諸檜扇艸とも育方同じ。

國部檜扇艸 花形ちとも尋常の檜扇艸に同じ種なれど、英低き曲り屈むほどに、花莖漸々延るにいたつて丸く纏はれ、英竟に外に出て咲也、開花五月中旬、育方前に同じ。

蝦夷檜扇艸 花二種、赤色黄色最上品なり、開花五月末なり、育方既に上の章に出たり、形容花莖短く、葉もくねりてよく玄まり、長七八寸に過ず。

〔剪花翁傳六月開花〕孔雀檜扇艸 花一重、色黃にして葩本に黃朱點あり、半延るころ葉縮みて雅なり、長二尺餘にいたる、勢ひ孔雀の尾に似たり、育方同種に等し、開花六月中旬なり。

〔剪花翁傳七月開花〕鳳凰檜扇艸 花並種のごとし、開花七月中旬より八月下旬迄あり、育方並種のごとし、葉の形ち孔雀檜扇よりも亦目挾に繁密也。

〔延喜式三十七〕諸國進年料雜藥 山城國卅二種、中香藪夜干各十五斤、攝津國卅四種、中夜干五斤、下...

〔本草和名六〕昌蒲 一名昌陽、一名溪蓀、一名蘭蓀、已上二名一名臭蒲、蘇敬注一名堯時韭、出雜一名靈身、一名昌陽之草、出太一名水中泉、出錄一名白昌、一名水昌、一名冰宿、一名菴蒲、已上出昌蒲者

水精也、出范昌蒲一名菖陽、注云石上者名之蓀、出兼一名荃、出文和名阿也、出久佐。

〔倭名類聚抄二十〕昌蒲 養性要集云昌蒲一名臭蒲、和名阿夜。

〔箋注倭名類聚抄十〕按依本草和名堯時韭之名出養性要集、臭蒲之名出蘇敬注也、源君以一名臭蒲爲出養性要集、本草云昌蒲一名昌陽、一寸九節者良、陶注云生石磧上、穉節爲好、眞昌蒲葉有脊一如劔刃、四月五月亦作小釐華也、圖經曰春生青葉、長一二尺許、其葉中心有脊狀如劔、無花實、其

菖蒲